

平成21年度第2回津市入札等監視委員会の会議結果報告

会議名 平成21年度第2回津市入札等監視委員会
開催日時 平成21年8月3日(月)午後2時00分から3時30分まで
開催場所 津市庁舎4階庁議室
出席した者の氏名
月岡 存 委員長 (三重大学名誉教授)
伊藤 庄吉 委員 (行政書士)
滝澤 多佳子 委員 (税理士)
西川 源誌 委員 (弁護士)
土方 良明 委員 (公認会計士)
事務局 副市長、総務部長、総務部次長、調達契約課長ほか2人
内容 1 入札・契約に関する報告について
(1) 入札及び契約手続の運用状況
(2) 指名停止措置等の運用状況
2 入札等監視業務について
入札・契約抽出事案の審議
公開又は非公開
公開
傍聴者の数 0人
担当 総務部調達契約課工事契約担当
電話番号 059-229-3122

・議事の内容 下記のとおり

1 入札・契約に関する報告について

(1) 入札及び契約手続の運用状況

Q 特になし

(2) 指名停止措置等の運用状況

Q 特になし

2 入札等監視業務について

入札・契約抽出事案の審議

(1) 平成21年度下建都補第1号

栗真町屋都市下水路(第二雨水幹線)築造工事

<条件付一般競争入札(工事)>

Q 昨今、支店業者の中には営業実態がない業者があると聞きます。この状況を踏まえ、もっと厳しく営業実態を調査してもいいと思いますが、津市においては、営業実態はどのように把握していますか？

A 業界紙に、営業所の実態を厳格に確認する旨の通知が出たと聞き及んでいますが、建設業許可を受ける際に、許可権者において、営業所に専任の技術者を置く等、営業の実態が確認されているものと考えます。しかしながら、本市としましても営業実態について疑わしい業者については調査することも検討したいと思います。

Q 本件の最低制限価格についてはどのように設定しているのでしょうか？

A 予定価格については事前公表し、最低制限価格については算式を公表しています。本件は土木一式工事としての発注ですので、算式は「直接工事費×100%+共通仮設費×90%+現場管理費×60%+一般管理費×30%」で、算式により算出した額が予定価格(税抜き)の80%に満たない場合は80%とし、85%を超える場合は85%としています。

Q 算式によるものであれば、応札額を最低制限価格と一致させるのは難しいと思われるが、応札者27者のうち7者が同額で、そのうち6者は市内業者であることについてはどう考えるか？

A 土木工事の最低制限価格を算出する積算ソフトがWeb上宣伝されていますし、一方、現在、本市の情報公開のうち、設計図書の開示請求が情報公開全体の約84%となっています。予定価格の事前公表と最低制限価格の算式の公表に加えて、業者が情報公開により過去のデータを蓄積したことによる結果と推測します。また、市内業者が多いことについては、市内業者の応札者は10者あり、そのうち6者が最低制限価格と一致していますが、支店業者よりもよりデータを蓄積し、分析した結果ではないでしょうか。

Q 予定価格の事前公表は総額だけでしょうか？例えば直接工事費はいくらといった内訳まで公表しているのでしょうか？

A 総額のみ公表です。

Q 設計図書から直接工事費等の割合がわかるのでしょうか？

A 情報公開にて閲覧した過去の設計図書のデータより、類推できるものと思われます。

Q 延長322mのうち、320mが補助対象工事で、市単独予算による工事は2mと極めて少ないのですが、なにか理由はあるのでしょうか？

A 市単独工事の2mは、補助対象工事とは異なった刃口推進工法によるもので既設管への取付部分であったため、市単独経費による工事となりました。

Q 最低制限価格を下回って失格となる場合は、直接工事費の何%以下は失格といった場合もあるのでしょうか？

A 最低制限価格を下回って失格となる場合は、総額により下回った場合だけで、直接工事費や共通仮設費などが適切であるかについては、事後審査において審査することとなります。

* 本件については適正に処理されているものと認める。

(2) 平成21年度営教総補第15号

津市立高岡小学校(普通教室棟、屋内運動場)耐震補強工事

<事後審査型条件付一般競争入札(工事)>

Q 土木工事と建築工事ではどちらも最低制限価格が予想しにくいのでしょうか？

A 土木工事も建築工事も情報公開請求については同様に多いものの、土

木工事の方が最低制限価格と一致している事例が多いです。

Q 落札者が最低制限価格と一致していますが、入札参加者が実績データを分析しているのであれば、もっと多くの業者が最低制限価格近辺での応札となってもいいのでは？

A 建築工事は土木よりも積算体系が複雑なため、最低制限価格と一致している事例はあまりありません。応札者の積算努力による結果なのか、偶然なのかは解りかねます。

Q 特定の業者のみが最低制限価格と一致する事例が続くようであれば、やはり調査はすべきと考えます。

Q 土木工事等の入札で最低制限価格に一致している業者が多数ある案件と比較し、本件は同額での応札者は1者もなく、最低制限価格を中心に上下に価格が分散されているので、本来の入札の姿とも思えるが、1者のみが最低制限価格と一致していることについては奇異にみえます。

A 今後、同様の状況が続くようであれば調査等も検討しなければならないと考えます。

* 本件については適正に処理されているものと認める。

(3) 平成21年度北道維環第1号

曾角海岸線ほか5線道路整備工事

<事後審査型条件付一般競争入札(工事)>

Q 参加29者中25者が最低制限価格と一致している状況を勘案すると、応札者の積算努力の目的が品質確保ではなく、最低制限価格と一致させることになってしまっていて、落札後に落札価格に合わせて品質を決めているものとも考えられる。これは、本来の入札目的からすれば望ましい状況ではないのでは？

A ご指摘のとおり、本来の目的である「品質の確保」と「競争性」の両立といった入札の目的から乖離している感は否めません。今後は、昨年度より試行しています、総合評価落札方式による発注の拡大や、予定価格の事後公表、最低制限価格の算出方法の検討等、国、県、他市の動きをみながら検討して参りたいと思います。

Q 「工事の品質の確保」が目的であるということは、当然ながら適正な完成工事検査に裏付けられることとなると思いますが、検査手続きはどのように行われるのでしょうか？

A 工事の完成検査は、完成報告書及び完成図書の提出後、請負人に対して市監督員立ち会いの下、検査を行い、施工不良がないかチェックを行うと共に、書類審査も含め総合的に勘案して工事成績点を決定しています。今後、工事成績点を活用する総合評価落札方式を進めていく上でも工事の完成検査の重要性は増すところですが、本市としましても検査方法の見直しや研修等を随時行って、より検査体制の強化を図ってまいります。

* 本件については適正に処理されているものと認める。

(4) 平成21年度北道新第1-1号

神納南河路第1号路線ほか2線道路詳細設計等業務委託

<事後審査型条件付一般競争入札（委託）>

Q 本件の最低制限価格についてはどのように設定しているのでしょうか？

A 本件は土木関係コンサルタントとしての発注ですので、算式は「直接人件費×100%+直接経費×100%+技術経費×50%+諸経費×50%」で、算式により算出した額が予定価格（税抜き）の67%に満たない場合は67%とし、85%を超える場合は85%としています。

Q 参加17者中14者が最低制限価格と一致している状況をみると、土木工事同様、最低制限価格の推測が比較的容易なのでしょうか？

A 土木関係コンサルタント用の積算ソフト等が存在することは聞き及んでおりませんが、設計業務の積算は、建築工事等よりも複雑ではないため、データ等を分析し、蓄積することにより、より結果に反映しやすいようです。

Q 有効応札者16者のうち2者は最低制限価格を下回っているものの、14者は最低制限価格と同額での応札となっている。入札のあり方としてこれだけ多くの業者が最低制限価格と一致していると、やはり違和感を覚える。

Q 市内本店の業者の方が、市内支店業者よりも最低制限価格と一致する傾向が強いように思う。

Q 昨年度に入札制度を改善したにもかかわらず、これだけくじによる決定が多発するようでは、本来の入札目的を達せなくなっているのではないのでしょうか？

A 御指摘のとおり、違和感は否めないように思います。今後、貴重な御意見を参考に、議論を踏まえ、検討して参りたいと考えています。

Q 情報公開の目的の一つは談合の抑止効果であったと思いますが、くじによる決定が多発している現状を考えると、元に戻して情報を隠すといった方法もあるのでは？

A 予定価格の事後公表など試行的な実施を行っている自治体もあり、本市においても状況を踏まえた上で検討して参りたいと思います。

Q 全国的に予定価格は事前公表から事後公表に移行傾向にあるのでしょうか？

A 国からは予定価格の事前公表の取りやめの要請があり、全国的に移行傾向にあるものの、現在のところ三重県をはじめ県下においては実施に至っていません。

Q 最低制限価格の下限と上限を、工事については80%～85%、測量・コンサルタント等については67%～85%としているため、土木工事はおおよそ83%前後の落札率、コンサルはおおよそ70%前後の落札率となる傾向が強いようですが、予算執行管理上からみても同一範囲に統一した方がいいのでは？

A 落札率については市場に左右された結果によるものと認識していますが、土木工事において最低制限価格に応札が集中する傾向にあるのは、過当競争が要因の一つと考えます。工事80%と測量・コンサルタント

等67%の下限の違いについては、本市の算式は公契連モデルを参考とし、以前、予定価格の一律の割合（工事80%、測量・コンサルタント等67%）としていた経緯も踏まえてのものです。

Q 本件は2.2kmに渡る道路設計とはいえ、住宅街ではないようですし約2,000万円の予定価格は高額なのは？

A 本件は、ほ場整備地区内の道路詳細設計業務委託であり、農道はあるものの歩道等は整備されていません。また交差点3箇所の詳細設計も含まれており、特に高額という訳ではないと思います。

* 本件については適正に処理されているものと認める。

(5) 平成21年度営学教第1-30号

（仮称）津市学校給食センター新築工事に伴う設計業務委託

< 随意契約 >

Q 本件の公募型設計提案に参加した業者数は何者だったのでしょうか？また、公募時に金額は提示されたのでしょうか？

A 申込を行い第一次審査に参加した業者は13者、書類審査の結果、第二次審査に進んだ業者は5者です。第二次審査にて書類審査とヒアリングにより株式会社アール・アイ・エー名古屋支社を最適設計提案者と選定しました。金額については、予算額が公開されております。

Q 本件業務委託には、給食センターの間取り、構造計算、周辺整備などの部分が含まれているのでしょうか？

A 給食センターの建物を中心に駐車場等、敷地内すべての設計業務です。

Q 設計に係る協力者として厨房機器製造業者を指定していますが、将来この業者と1者随意契約をする前提ということでしょうか？

A 本件においては、厨房機器製造業者はあくまで協力者としての位置付けです。厨房機器の発注方法については、今後、検討予定です。

Q 本件は、津市においては前例のないケースということでしょうか？

A 价格的にも、発注方法としても本市としては、これまであまり例のないものです。

* 本件については適正に処理されているものと認める。

抽出工事の概要

No. 1

件名	平成21年度下建都補第1号 栗真町屋都市下水路(第二雨水幹線)築造工事
落札者	(株)奥村組 三重営業所
業種(格付)	土木一式 (A1)
施工場所	栗真町屋町地内
工期	平成21年6月22日 から(250日間)
工事概要	補助対象工事 泥水推進工(管径2,600mm鉄筋コンクリート管) 320m 市単独工事 刃口推進工(管径2,600mm鉄筋コンクリート管) 2m
入札方法	条件付一般競争入札
入札日時	平成21年5月11日 午後1時30分
入札参加資格要件	<p>地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当しないこと。</p> <p>津市建設工事等条件付一般競争入札実施要領(平成18年1月1日施行。以下「要領」という。)第4条第1項に掲げる要件を備えていること。</p> <p>要領第4条第2項各号の一に該当しないこと。</p> <p>本市の区域内に本店又は支店若しくは営業所等(建設工事の請負契約を締結する権限を有する者が常駐している事務所をいう。)を有すること。</p> <p>建設業法(昭和24年法律第100号)第3条に規定する特定建設業の許可(土木一式工事業)を受けていること。</p> <p>津市競争入札参加資格者名簿において土木一式工事を希望業種として登載されていること。</p> <p>本市の区域内に本店を有する者にあつては土木一式工事に係る格付区分がA1で、それ以外の者にあつては審査基準日が平成18年10月1日から平成19年9月30日までの経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書に記載の土木一式工事の総合評定値について、1200点以上であること。</p> <p>本件工事に土木一式工事の監理技術者を専任で配置できること(入札参加申請時において他の工事等との重複をしていないこと。)</p> <p>本件工事のうち推進工事の施工時において元請業者の推進工事技士を専任で配置できること。</p> <p>過去10年間(平成11年度以降)に受注した推進工事のうち本市の区域内に本店を有する者にあつては管径800ミリメートル以上、それ以外の者にあつては管径2,200ミリメートル以上の工事の元請としての施工実績(共同企業体による工事の場合は、代表者に限る。)を有すること。</p>

公告日	平成21年5月11日	工事担当課	営繕課	
工事名	平成21年度営教総補第15号 津市立高岡小学校（普通教室棟、屋内運動場）耐震補強工事			
工事場所	津市 一志町田尻	地内		
工事概要	普通教室棟耐震補強 一式 袖壁補強 54箇所 柱鉄板巻き補強 2箇所 鉄骨柱補強 4箇所 耐震スリット	屋内運動場耐震補強 一式 水平ブレース設置 鉄筋コンクリート壁補強 4面		
工期	契約締結の日から 平成21年11月30日 まで			
発注業種	建築一式			
参加資格に関する事項	建設業許可	特定		
	所在地要件	市内本店		
	格付要件	A		
	地域・格付要件	【ブロック】	【地区】	【格付】
		【ブロック】	【地区】	【格付】
		【ブロック】	【地区】	【格付】
		【ブロック】	【地区】	【格付】
	同種工事実績要件	工事種別		
	技術者要件	主任(監理)技術者	同業種の監理技術者(専任配置)	
現場代理人		常駐配置(監理技術者と兼務可)		
その他要件				
設計図書の閲覧	閲覧期間	本公告の日から 平成21年5月22日 まで		
	閲覧場所	調達契約課・津北工事事務所・津南工事事務所		
設計図書の購入	購入期間	本公告の日から 平成21年5月22日 まで		
	販売店	創作工房ネオ 津市一志町井関96-1 059-293-6100		
入札方法等	入札方法	郵便入札(一般書留・簡易書留に限る)		
	提出期限	平成21年5月22日 必着		
	郵送先	〒514-8799 郵便事業(株)津支店 留 津市役所 調達契約課 宛		
開札日時及び場所	平成21年5月27日 午後2時00分 津市役所(本庁舎)7階 入札室			
予定価格	113,632,000 円 (税抜き)			
最低制限価格	有			
入札保証金	免除			
契約保証金	契約金額の100分の10以上			
前金払	有			
部分払	無			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。 ・配置技術者について、3ヶ月以上の雇用関係が継続していること。 			

予 定 価 格	113,632,000	円
落 札 価 格	95,161,000	円
最低制限価格	95,161,000	円
落 札 率	すべて税抜き 83.74	%

下記入札金額に1.05を乗じた金額が申込価格です。

(単位:円)

順位	入 札 者	入札金額	備考
1	(株)宇戸平工務店	94,315,000	失格(最低制限価格未滿)
2	日本土建(株)	94,880,000	失格(最低制限価格未滿)
3	三重農林建設(株)	94,943,000	失格(最低制限価格未滿)
4	織田建設(株)	95,161,000	落札決定
5	(株)ジェイエイ津安芸	95,195,000	
6	谷村建設(株)	95,300,000	
7	安濃建設(株)	95,385,000	
8	(株)アイケ - ディ	95,388,000	
9	杉谷建設(株)	95,586,000	
10	草深林業(株)	96,246,000	
11	ジェイエフイ - 三重テックサ - ビス(株)	96,359,000	
12	河芸建設(株)	107,000,000	
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

事後審査型条件付一般競争入札

公告日	平成21年6月8日	工事担当課	津北工事事務所	
工事名	平成21年度北道維環第1号 首角海岸線ほか5線道路整備工事			
工事場所	津市 河芸町上野及び河芸町中別保	地内		
工事概要	側溝工(U型300) 1,296m 集水桝・マンホール工 10箇所 舗装打換え工(表層) 5,190m ²			
工期	契約締結の日から 平成22年1月29日 まで			
発注業種	土木一式			
参加資格に関する事項	建設業許可	特定		
	所在地要件	市内本店		
	格付要件	A1・A2		
	地域・格付要件	【ブロック】	【地区】	【格付】
		【ブロック】	【地区】	【格付】
		【ブロック】	【地区】	【格付】
		【ブロック】	【地区】	【格付】
	同種工事実績要件			
	技術者要件	主任(監理)技術者	同業種の監理技術者(専任配置)	
		現場代理人	常駐配置(監理技術者と兼務可)	
その他要件				
設計図書の閲覧	閲覧期間	本公告の日から 平成21年6月19日 まで		
	閲覧場所	調達契約課・津北工事事務所・津南工事事務所		
設計図書の購入	購入期間	本公告の日から 平成21年6月19日 まで		
	販売店	創作工房ネオ 津市一志町井関96-1 059-293-6100		
入札方法等	入札方法	郵便入札(一般書留・簡易書留に限る)		
	提出期限	平成21年6月19日 必着		
	郵送先	〒514-8799 郵便事業(株)津支店 留 津市役所 調達契約課 宛		
開札日時及び場所	平成21年6月24日 午後2時45分 津市役所(本庁舎)7階 入札室			
予定価格	59,230,000 円 (税抜き)			
最低制限価格	有			
入札保証金	免除			
契約保証金	契約金額の100分の10以上			
前金払	有			
部分払	無			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。 ・配置技術者について、3ヶ月以上の雇用関係が継続していること。 			

予 定 価 格	59,230,000	円
落 札 価 格	49,555,000	円
最低制限価格	49,555,000	円
落 札 率	すべて税抜き 83.67	%

下記入札金額に1.05を乗じた金額が申込価格です。

(単位:円)

順位	入 札 者	入札金額	備考
1	(株)河合組	49,553,000	失格(最低制限価格未滿)
2	東海土建(株)	49,555,000	落札決定(くじ引きによる)
3	北嶋建設(株)	49,555,000	
4	大和建设(株)	49,555,000	
5	藪建設(株)	49,555,000	
6	(株)大栄建設	49,555,000	
7	田中土木(株)	49,555,000	
8	(株)ジェイエイ津安芸	49,555,000	
9	河芸建設(株)	49,555,000	
10	安濃建設(株)	49,555,000	
11	(株)林組	49,555,000	
12	(株)西川組	49,555,000	
13	(株)藤谷建設	49,555,000	
14	勢和建设(株)	49,555,000	
15	(株)藤田組	49,555,000	
16	本堂建設(有)	49,555,000	
17	(有)松村土木	49,555,000	
18	別所工業(株)	49,555,000	
19	(株)ロッシュ	49,555,000	
20	(有)大森組	49,555,000	
21	(株)佐南組	49,555,000	
22	本州舗装(株)	49,555,000	
23	(株)マエダ組	49,555,000	
24	(有)小林組	49,555,000	
25	(有)大村建設	49,555,000	
26	(株)磯田土建	49,555,000	
27	(株)カンキョ -	49,556,000	
28	(株)星山組	49,557,000	
29	三重農林建設(株)	49,679,000	
30			

事後審査型条件付一般競争入札

4

公告日	平成21年6月8日	業務担当課	津北工事事務所	
業務名	平成21年度北道新第1-1号 神納南河路第1号線ほか2線道路詳細設計等業務委託			
業務場所	津市 南河路ほか3町	地内		
業務概要	道路詳細設計 2.2km 平面交差点詳細設計 3箇所			
期間	契約締結の日から 平成21年10月30日 まで			
発注業種	土木関係コンサルタント			
参加資格に関する事項	登録要件	業種	土木関係コンサルタント	
		部門	道路	
		建設コンサルタント登録規程(昭和52年建設省告示第717号)第2条第1項の規定による登録を受けていること		
	所在地要件	市内本店又は市内支店等		
	当該部門における営業収入金額要件	市内本店	営業収入金額を有すること	
		市内支店等	営業収入金額が5億円以上であること	
	同種業務実績要件			
技術者要件	管理技術者	同業種(同部門)に係る技術士、技術管理者又はRCCMのいずれかの者(本市発注業務における専任配置)		
	照査技術者	同業種(同部門)に係る技術士、技術管理者又はRCCMのいずれかの者		
その他要件				
設計図書の閲覧	閲覧期間	本公告の日から 平成21年6月19日 まで		
	閲覧場所	調達契約課・津北工事事務所・津南工事事務所		
設計図書の購入	購入期間	本公告の日から 平成21年6月19日 まで		
	販売店	創作工房ネオ 津市一志町井関96-1 059-293-6100		
入札方法等	入札方法	郵便入札(一般書留・簡易書留に限る)		
	提出期限	平成21年6月19日 必着		
	郵送先	〒514-8799 郵便事業(株)津支店 留 津市役所 調達契約課 宛		
開札日時及び場所	平成21年6月24日 午前9時15分 津市役所(本庁舎)7階 入札室			
予定価格	19,579,000 円 (税抜き)			
最低制限価格	有			
入札保証金	免除			
契約保証金	契約金額の100分の10以上			
前金払	有			
部分払	無			
その他	・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。 本市発注業務とは調達契約課又は水道局発注業務で、担当課執行分を除く。			

予 定 価 格	19,579,000	円
落 札 価 格	13,963,000	円
最低制限価格	13,963,000	円
落 札 率	すべて税抜き 71.32	%

下記入札金額に1.05を乗じた金額が申込価格です。

(単位:円)

順位	入 札 者	入札金額	備考
1	三井共同建設コンサルタント(株) 三重営業所	13,895,000	失格(最低制限価格未滿)
2	国際航業(株) 三重営業所	13,950,000	失格(最低制限価格未滿)
3	(有)テクノスリー	13,963,000	落札決定(くじ引きによる)
4	杉山コンサルタンツ(株)	13,963,000	
5	(株)エス・エス・シー	13,963,000	
6	南海カツマ(株)	13,963,000	
7	(株)若鈴	13,963,000	
8	(株)三重中央コンサルタント	13,963,000	
9	新三重技術開発(株)	13,963,000	
10	(株)YUME技術	13,963,000	
11	(株)志登茂コンサルタント	13,963,000	
12	(株)東海測量設計	13,963,000	
13	(株)信榮企画	13,963,000	
14	(株)三重新成コンサルタント	13,963,000	
15	玉野総合コンサルタント(株) 三重事務所	13,963,000	
16	(株)オオバ 三重営業所	13,963,000	
17	(株)エース 津営業所	無効	積算内訳書金額不一致のため
18			
19			
20			

件名	平成21年度営学教第1 - 30号 (仮称)津市学校給食センター新築工事に伴う設計業務委託
見積者	(株)アール・アイ・エー 名古屋支社
業種	建築関係コンサルタント
施工場所	森町 地内
工期	平成22年3月25日
工事概要	設計業務 一式 基本設計 実施設計
契約方法	随意契約
見積日時	平成21年6月16日 午前11時45分
随意契約理由	当設計業務は、公募型設計提案方式により設計候補者を選定したものであり、給食センター整備の基本方針である「安全安心な給食の実現」「おいしい給食の提供」「食教育の推進」「環境への配慮」「経済性」に配慮され、適切な施設機能等を備えた最も優れた設計提案として、平成21年5月25日に開催された(仮称)津市学校給食センターの建設に係る設計提案審査委員会において最適設計提案者として選定された株式会社アール・アイ・エー名古屋支社と地方自治法施行令第167条の2第1項第2号による随意契約。

予 定 価 格 37,920,000 円
落 札 価 格 37,500,000 円
最低制限価格 - 円

すべて税抜き

比 率 98.89 %

下記見積金額に1.05を乗じた金額が申込価格です。

	見 積 者	第1回	第2回	第3回	備考
1	(株)アール・アイ・エー 名古屋支社	41,000,000	38,000,000	37,500,000	決定